

使用する前に必ず説明書をお読み下さい。読んだ後は大切に保管して下さい。

⚠ 使用上の注意

- ◆取扱説明書通りに組立て及び操作を行って下さい。
- ◆この商品は18ヵ月以上～体重25kg未満のお子様にご使用下さい。
- ◆用途(三輪車として使用すること)以外に使用しないで下さい。
- ◆お子様を乗せたまま保護者の方は本体から離れないで下さい。
- ◆お子様が初めて乗られる場合は、保護者の方が使用上の注意を指導して下さい。
- ◆お子様の両足が地面及びペダルに確実に着くことを確認してからご使用下さい。
- ◆火の近くや炎天下での使用、保管は避けて下さい。
- ◆雨ざらしにはしないで下さい。
- ◆階段や坂道では使用しないで下さい。
- ◆ぬかるみや砂地等の地盤の悪い所では使用しないで下さい。
- ◆交通のひんぱんな道路、車両交通の多い場所では使用しないで下さい。
- ◆空車の時でも坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないで下さい。
- ◆前輪、後輪の周囲には手を入れないで下さい。
- ◆二人乗りはしないで下さい。
- ◆お子様が座席の上に立ったり、暴れたりしないように注意して下さい。
- ◆業務用や団体用での使用はしないで下さい。
- ◆定期的に手入れ及び点検をおこなって下さい。
- ◆確実に組立てられていること、また各部が緩んでいないことを必ず確認してから使用して下さい。特に、ハンドル、背もたれ、座席はお子様の怪我につながる危険性がありますので重点的にお願い致します。
- ◆三輪車が故障したり、部品が破損、紛失した場合は使用をやめてすぐ修理するようにして下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。

各部の名称



※説明書内の写真と実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。

使用部品

 ※プラスドライバーとハンマー をご用意下さい。	 座席 ×1	 背もたれ ×1	 本体 ×1	
 ひっぱり棒 ×1	 前輪 ×1	 前輪カバー ×1	 ハンドル ×1	
 後輪 ×2	 ホイール ×4	 シャフト ×1	 後輪カバー ×2	 後輪キャップ ×1

組立方法

1



2



1.座席に背もたれを取り付けて下さい。カチッと音がするまでしっかり差し込んで下さい。

2.背もたれを矢印の方向に強く押し、座席に固定して下さい。

3



3.座席に本体を差し込んで下さい。

4



4.本体に背もたれを上から押し、カチッと音がするまでしっかり差し込んで下さい。

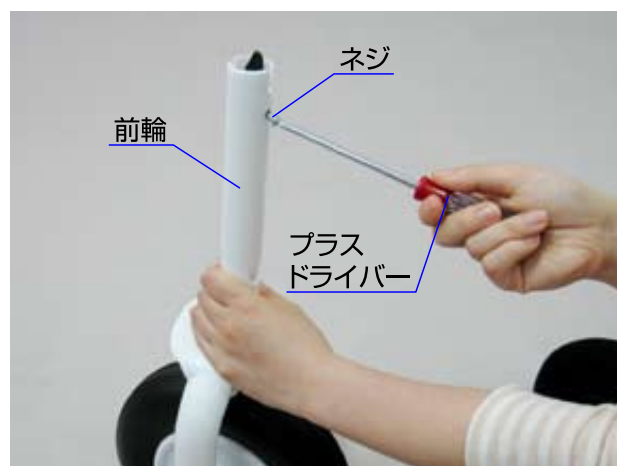
5



5.本体の上側のカバーを外して下さい。

6

※プラスドライバーを用意して下さい。



6.前輪についているネジを取り外して下さい。
※ネジはなくさないようにお子様の手の届かない場所に保管して下さい。

(2)

7



7.本体に前輪を差し込んで下さい。

8



8.ひっぱり棒を前輪の穴に差し込んで下さい。

9



9.ひっぱり棒をさらに押し、奥の穴まで貫通させて下さい。

10



10.カバーをかぶせて、上から押して固定して下さい。

11

△ 注意



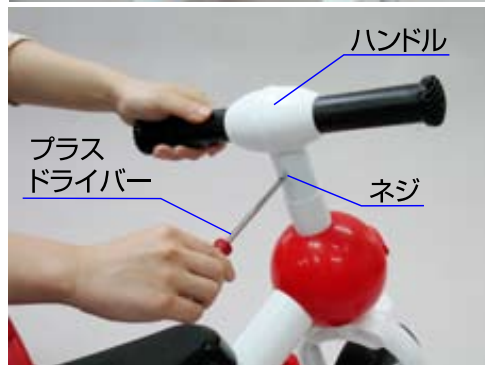
写真のように必ず突起がある方を上側にして下さい。



11. 前輪キャップを前輪に通して下さい。
※前輪キャップの向きに注意して下さい。

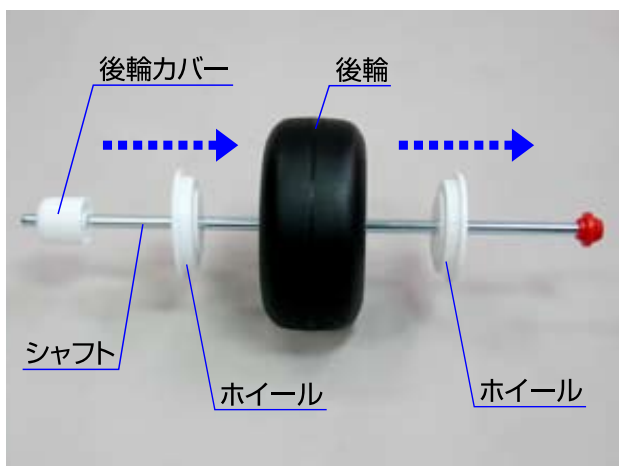
12

※プラスドライバーを用意して下さい。



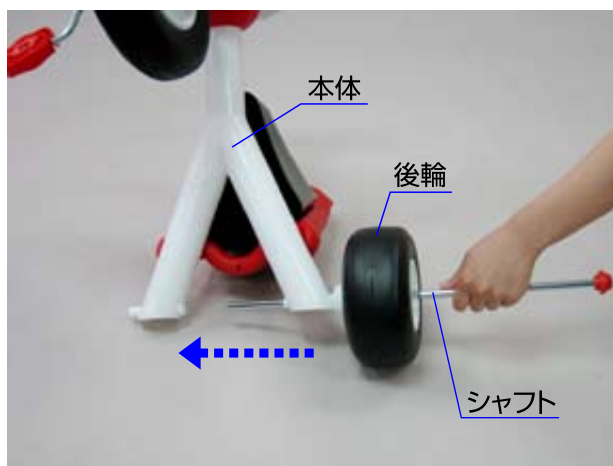
12. ハンドルを前輪に差し込んで下さい。
ハンドルの穴位置をあわせてネジをプラスドライバーでしっかり固定して下さい。

13



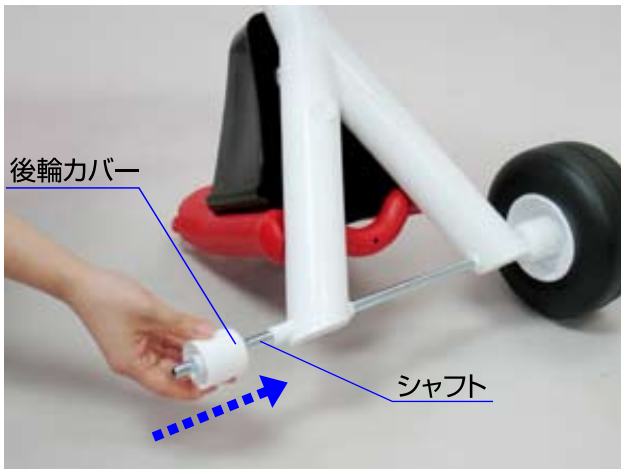
13. シャフトを写真のように通して下さい。
※後輪カバーの向きに注意して下さい。

14



14. シャフトを本体に差し込んで下さい。

15



15.反対側から出たシャフトに後輪カバーを差し込んで下さい。**※後輪カバーの向きに注意して下さい。**

16



16.ホイールを後輪の両側にはめ込んで下さい。

17



17.後輪カバー、後輪をシャフトに差し込んで下さい。

18

※ハンマーを用意して下さい。



18.後輪キャップをシャフトにハンマーで叩いて取り付けて下さい。

ステッカーの貼り方



◇①～⑦まで番号を確認してステッカーを貼って下さい。

お手入れ方法

- ◇可動部分が汚れている時は乾いた布等で拭き取って下さい。必要に応じて油(シリコンオイル等)を注して下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇各部分が汚れている時は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇前輪、後輪に砂等が付いている時は取り除いて下さい。
- ◇本体をスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇本体を長時間、直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇本体は乾燥している場所に置いて下さい。
- ◇定期的に各部が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。